

## 2020(令和2)年度

# 河辺町1～3丁目における新たな地域公共交通の利用意向に関するアンケート

### 〈目次〉

1. あなたご自身について ..... 1
  - 【問1】性別を教えてください。
  - 【問2】住所を教えてください。
  - 【問3】年齢を教えてください。
  - 【問4】世帯構成を教えてください。
  - 【問5】職業を教えてください。
  - 【問6】自動車の運転免許証は所持されていますか。
  - 【問7】自動車やバイク、自転車など、普段自由に利用できるものは何ですか。
  
2. 新型コロナウイルスの感染拡大以前の日常生活における外出について ..... 4
  - 【問8】新型コロナウイルスの感染拡大以前の日常生活のなかで、最も多く行った目的地を教えてください。
  - 【問9】問8の場合、よく利用した移動手段を教えてください。
  - 【問10】問9の場合、主な目的を教えてください。
  - 【問11】普段の外出で、交通に関する困りごと・問題点を教えてください。
  
3. 新たな地域公共交通の利用意向について ..... 7
  - 【問12】新たな地域公共交通が自宅の近くを走ることになった場合、利用しますか。
  - 【問13】問12で、1または2の「利用したい」を選んだ方にお聞きします。考えられる利用予定を、新型コロナウイルスの感染拡大以前の日常生活を想定して、お書き下さい。
  - 【問14】最も多く利用する時間帯で、1時間に何本あれば良いですか。
  - 【問15】自宅等から最寄りのバス停まで、歩いてどのくらいまでだったら利用しますか。
  - 【問16】問12で3の「利用しない」を選んだ方にお聞きします。その理由を教えてください。
  - 【問17】新たな地域公共交通が運行された場合、より多くの方にご利用いただくために、大切だと思うことを教えてください。
  - 【問18】新たな地域公共交通が運行されることにより、あなたが期待する効果を教えてください。

### 〈アンケート対象〉

河辺町1～3丁目町会・自治会加入者

### 〈実施期間〉

2021(令和3)年1月29日(金)～2月24日(水)

### 〈配布・回収状況〉

	封書	票	備考
配布	583	1,749	1封書あたり3票封入
回収	237	413	
有効	236	408	
無効	1	5	白紙、回答拒否
回収率(有効票)	40.5%	23.3%	

2020(令和2)年度  
河辺町1～3丁目における新たな地域公共交通の  
利用意向に関するアンケート 単純集計結果

参考資料 1

1. あなたご自身について

問1 性別

SA		実数	割合
1	男性	219	53.7%
2	女性	183	44.9%
3	回答しない	5	1.2%
	無回答	1	0.2%
	合計(人)	408	100%
	合計(無回答除く)	407	-

性別は、男性がやや多い状況にあります。

問2 住所

SA		実数	割合
1	河辺町1丁目	206	50.5%
2	河辺町2丁目	80	19.6%
3	河辺町3丁目	119	29.2%
4	そのほか	2	0.5%
	無回答	1	0.2%
	合計(人)	408	100%
	合計(無回答除く)	407	-

住所は、最も多摩川に近い「河辺町1丁目」が半数を占めます。

問3 年齢

SA		実数	割合
1	18～19歳	3	0.7%
2	20～29歳	9	2.2%
3	30～39歳	15	3.7%
4	40～49歳	39	9.6%
5	50～59歳	64	15.7%
6	60～64歳	59	14.5%
7	65～69歳	71	17.4%
8	70～74歳	67	16.4%
9	75～79歳	41	10.0%
10	80～84歳	24	5.9%
11	85歳以上	15	3.7%
	無回答	1	0.2%
	合計(人)	408	100%
	合計(無回答除く)	407	-

年齢は、40代～70代が多く概ね10%以上にあります。  
65歳以上は53.4%、75歳以上は

問4 (1) 世帯構成

SA		実数	割合
1	一人暮らし	43	10.5%
2	夫婦のみ	161	39.5%
3	親と子	188	46.1%
4	親と子と孫	13	3.2%
5	その他	3	0.7%
	無回答	0	0.0%
	合計(人)	408	100%
	合計(無回答除く)	408	-

世帯構成は、「親と子」の46.1%が最も高く、「夫婦のみ」の39.5%が続きます。

(2) 子どもについて (問4で3または4と回答した方が対象)

SA		実数	割合
1	未就学児がいる	3	1.5%
2	未就学児がいない	80	39.8%
	無回答	118	58.7%
	合計(人)	201	100%
	合計(無回答除く)	83	-

未就学児がいる世帯は1.5%に過ぎません。

問5 職業

SA		実数	割合
1	会社員、公務員	107	26.2%
2	自営業	18	4.4%
3	学生	3	0.7%
4	専業主婦(夫)	76	18.6%
5	パート、アルバイト	82	20.1%
6	無職	116	28.4%
7	その他	5	1.2%
	無回答	1	0.2%
	合計(人)	408	100%
	合計(無回答除く)	407	-

職業は、「無職」の28.4%が最も高く、「会社員、公務員」の26.2%、「パート、アルバイト」の20.1%が

問6 自動車の運転免許証

SA		実数	割合
1	所持している	294	72.1%
2	所持しているが、自主返納を考えている	14	3.4%
3	すでに自主返納した	15	3.7%
4	所持していない（免許更新せず失効した方も含む）	84	20.6%
	無回答	1	0.2%
	合計(人)	408	100%
	合計(無回答除く)	407	-

問7 普段自由に利用できる自動車やバイク、自転車

MA		実数	割合
1	自分で運転する自動車を持っている	260	63.7%
2	乗せてもらう自動車がある	80	19.6%
3	バイクを持っている	24	5.9%
4	自転車を持っている	148	36.3%
5	利用できる自動車やバイク、自転車は持っていない	45	11.0%
	無回答	0	0.0%
	合計(人)	408	100.0%
	合計(件・無回答除く)	557	-

問6 自動車の運転免許証は、「所持している」の72.1%が極めて高く、「所持していない」の20.6%が続きます。

「自主返納を考えている」「自主返納した」をあわせると7.1%になります。

問7 普段自由に利用できる自動車やバイク、自転車は、「自分で運転する自動車を持っている」の63.7%が極めて高く、「自転車を持っている」の36.3%、

## 2. 新型コロナウイルスの感染拡大以前の日常生活における外出について

問8 日常生活のなかで最も多く行った目的地

SA		実数	割合
1	河辺駅周辺	215	52.7%
2	東青梅駅周辺	2	0.5%
3	青梅駅周辺	2	0.5%
4	河辺駅・東青梅駅・青梅駅周辺以外の市内	78	19.1%
5	市外（多摩地域）	64	15.7%
6	市外（23区）	23	5.6%
7	都外（飯能市、入間市）	8	2.0%
8	都外（飯能市、入間市以外）	10	2.5%
9	外出しないためない	1	0.2%
	無回答	5	1.2%
	合計(人)	408	100%
	合計(無回答除く)	403	-

新型コロナウイルスの感染拡大以前の日常生活のなかで最も多く行った目的地は、「河辺駅周辺」の52.7%が最も高く、やや離れて「河辺駅・東青梅駅・青梅駅周辺以外の市内」の19.1%、「市外（多摩地域）」の15.7%が続きます。

「東青梅駅」や「青梅駅周辺」は極めて少なく、ともに0.5%です。

問9 問8の場合、よく利用した移動手段

MA (3)	実数	割合
1 徒歩	208	51.0%
2 自転車	89	21.8%
3 バイク	11	2.7%
4 自家用車（自分で運転）	214	52.5%
5 自家用車（家族等が運転）	78	19.1%
6 タクシー	21	5.1%
7 路線バス（河辺駅北口）	3	0.7%
8 路線バス（河辺駅南口）	2	0.5%
9 路線バス（総合病院）	1	0.2%
10 路線バス（総合病院入口）	1	0.2%
11 路線バス（河辺駅、総合病院以外のバス停）	2	0.5%
12 マルフジが運行している、らくらく無料送迎バス	1	0.2%
13 鉄道（河辺駅）	79	19.4%
14 鉄道（東青梅駅）	0	0.0%
15 鉄道（小作駅）	21	5.1%
16 鉄道（河辺駅、東青梅駅、小作駅以外の駅）	2	0.5%
17 そのほか	1	0.2%
無回答	8	2.0%
合計(人)	408	100.0%
合計(件・無回答除く)	734	-

〈そのほか〉  
福祉バス(1)

問10 問8の場合、主な目的

MA (3)	実数	割合
1 通勤	161	39.5%
2 通学	4	1.0%
3 買い物	285	69.9%
4 通院・見舞い	91	22.3%
5 銀行・郵便局の利用	123	30.1%
6 市役所	22	5.4%
7 体育館や図書館など	34	8.3%
8 そのほか	35	8.6%
無回答	15	3.7%
合計(人)	408	100.0%
合計(件・無回答除く)	755	-

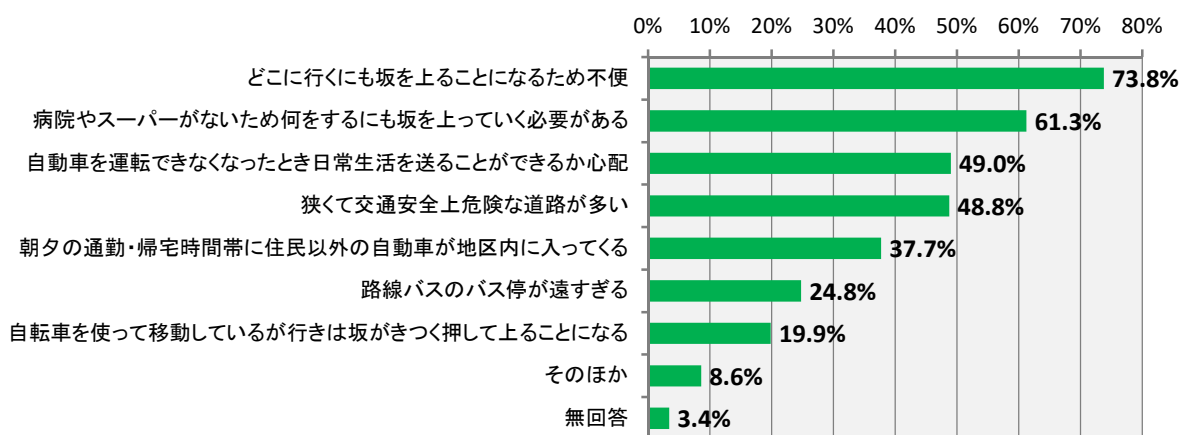
〈そのほか〉  
スポーツ・サークル活動等(14)  
家族の送迎、子どもの習い事など(8)  
そのほかの日常生活等(4)

問9 よく利用した移動手段は、「自家用車（自分で運転）」の52.5%が最も高く、「徒歩」の51.0%が続きます。そしてやや離れて「自転車」の21.8%、「鉄道（河辺駅）」の19.4%、「自家用車（家族等が運転）」の19.1%が続きます。

問10 主な目的は、「買い物」の69.9%が極めて高く、やや離れて「通勤」の39.5%、「銀行・郵便局の利用」の30.1%、「通院・見舞い」の22.3%が続きます。

問11 普段の外出で交通に関する困りごと・問題点

MA		実数	割合
1	どこに行くにも坂を上ることになるため不便	301	73.8%
2	自転車を使って移動しているが行きは坂がきつく押して上ることになる	81	19.9%
3	自動車を運転できなくなったとき日常生活を送ることができるか心配	200	49.0%
4	病院やスーパーがないため何をするにも坂を上っていく必要がある	250	61.3%
5	朝夕の通勤・帰宅時間帯に住民以外の自動車が地区内に入ってくる	154	37.7%
6	路線バスのバス停が遠すぎる	101	24.8%
7	狭くて交通安全上危険な道路が多い	199	48.8%
8	そのほか	35	8.6%
	無回答	14	3.4%
	合計(人)	408	100.0%
	合計(件・無回答除く)	1,321	-



〈そのほか〉

道幅が狭いのにスピードを出す車が多い(10)  
 歩道がなく、電柱が危ない、夜は暗くて危険(9)  
 バス路線がない(5) 等

普段の外出で交通に関する困りごと・問題点は、「どこに行くにも坂を上ることになるため不便」の73.8%と、「病院やスーパーがないため何をするにも坂を上っていく必要がある」の61.3%が極めて高い状況にあります。

そしてやや離れて「自動車を運転できなくなったとき日常生活を送ることができるか心配」の49.0%、「狭くて交通安全上危険な道路が多い」の48.8%が続きます。

坂、自動車を運転できなくなる将来の不安、交通安全上の支障を指摘する回答が多い状況にあります。

「バス停が遠い」が24.8%と比較的高くないのは、距離よりも坂がハードル

### 3. 新たな地域公共交通の利用意向について

問12 新たな地域公共交通が自宅の近くを走ることになった場合利用するか

SA		実数	割合
1	運行したらすぐに利用したい	136	33.3%
2	将来高齢による運転免許の返納等で必要になったら利用したい	210	51.5%
3	利用しない	53	13.0%
4	そのほか	8	2.0%
	無回答	1	0.2%
	合計(人)	408	100.0%
	合計(無回答除く)	407	

〈そのほか〉

雨の日は利用したい(2) 等

新たな地域公共交通が自宅の近くを走ることになった場合利用するかは、「将来高齢による運転免許の返納等で必要になったら利用したい」の51.5%が最も高く、「運行したらすぐに利用したい」の33.3%が続きます。

「利用しない」は13.0%です。

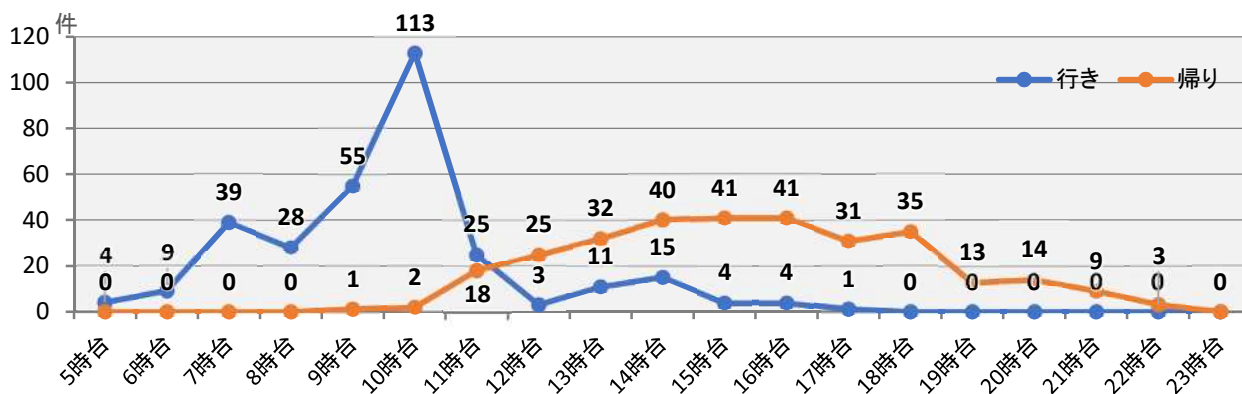
※設問にあたり、「運行ルートは河辺町1～3丁目・千ヶ瀬町1丁目と河辺駅をつなぐルートを想定。料金は現在の路線バスと同じ程度」を前提として示しています。



問13 考えられる利用予定（新型コロナウイルスの感染拡大以前の日常生活）

【平日】 利用時間帯

SA	行きの時間		帰りの時間			
		実数	割合		実数	割合
1	1時台	0	0.0%	1時台	0	0.0%
2	2時台	0	0.0%	2時台	0	0.0%
3	3時台	0	0.0%	3時台	0	0.0%
4	4時台	0	0.0%	4時台	0	0.0%
5	5時台	4	1.2%	5時台	0	0.0%
6	6時台	9	2.6%	6時台	0	0.0%
7	7時台	39	11.3%	7時台	0	0.0%
8	8時台	28	8.1%	8時台	0	0.0%
9	9時台	55	15.9%	9時台	1	0.3%
10	10時台	113	32.7%	10時台	2	0.6%
11	11時台	25	7.2%	11時台	18	5.2%
12	12時台	3	0.9%	12時台	25	7.2%
13	13時台	11	3.2%	13時台	32	9.2%
14	14時台	15	4.3%	14時台	40	11.6%
15	15時台	4	1.2%	15時台	41	11.8%
16	16時台	4	1.2%	16時台	41	11.8%
17	17時台	1	0.3%	17時台	31	9.0%
18	18時台	0	0.0%	18時台	35	10.1%
19	19時台	0	0.0%	19時台	13	3.8%
20	20時台	0	0.0%	20時台	14	4.0%
21	21時台	0	0.0%	21時台	9	2.6%
22	22時台	0	0.0%	22時台	3	0.9%
23	23時台	0	0.0%	23時台	0	0.0%
24	24時台	0	0.0%	24時台	0	0.0%
	無回答	34	9.8%	無回答	41	11.8%
	合計(人)	346	100.0%	合計(人)	346	100.0%
	合計(無回答除く)	311	-	合計(無回答除く)	305	-



平日の、考えられる利用予定（新型コロナウイルスの感染拡大以前の日常生活）は、  
 行きは、7時台～10時台が概ね10%前後からそれ以上にあります。  
 帰りは、13時台～18時台が概ね10%前後からそれ以上にあります。

【平日】 利用頻度

SA	月		週			
		実数	割合	実数	割合	
1	1回	5	1.4%	1回	29	8.4%
2	2回	12	3.5%	2回	62	17.9%
3	3回	3	0.9%	3回	59	17.1%
4	4回	4	1.2%	4回	16	4.6%
5	5回	0	0.0%	5回	36	10.4%
6	6回	3	0.9%			
7	7回	1	0.3%			
8	8回	0	0.0%			
9	9回	0	0.0%			
10	10回	5	1.4%			
11	11回	0	0.0%			
12	12回	1	0.3%			
13	13回	0	0.0%			
14	14回	0	0.0%			
15	15回	0	0.0%			
16	16回	0	0.0%			
17	17回	0	0.0%			
18	18回	0	0.0%			
19	19回	0	0.0%			
20	20回	3	0.9%	無回答	107	30.9%
21	21回	0	0.0%	合計(人)	346	100.0%
22	22回	0	0.0%	合計(無回答除く)	239	-

【平日】 曜日

MA		実数	割合
1	月	160	46.2%
2	火	137	39.6%
3	水	150	43.4%
4	木	124	35.8%
5	金	183	52.9%
	無回答	78	22.5%
	合計(人)	346	100.0%
	合計(件・無回答除く)	754	-

平日の利用頻度は、月単位より週単位の回答が多く、58.4%を占めます。このうち週5回は10.4%、4回は4.6%、3回は17.1%です。  
※無回答が30.9%と高いことを留意する必要があります。

利用する曜日は、金曜日と月曜日が5割程度

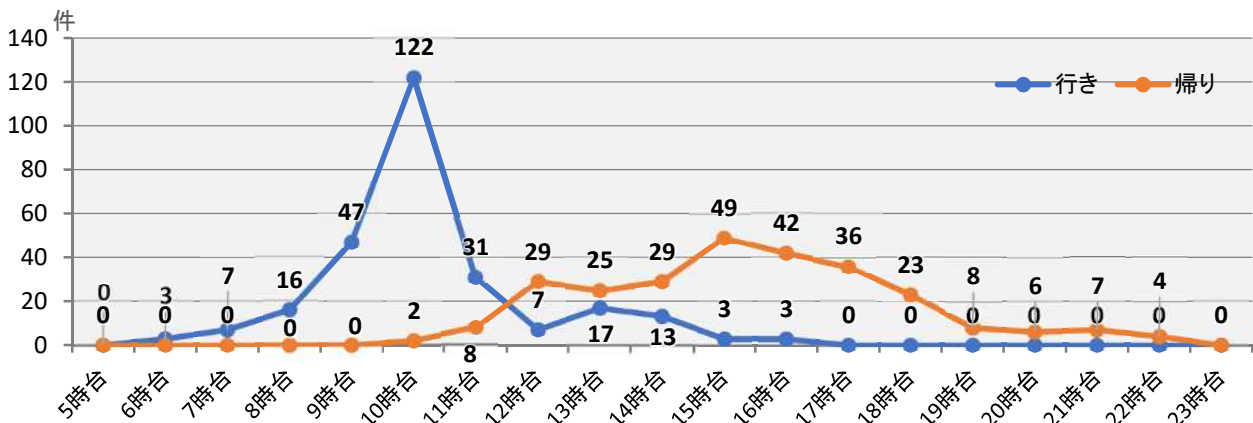
【平日】 行き先

MA		実数	割合
1	河辺駅周辺	276	79.8%
2	東青梅駅周辺	17	4.9%
3	青梅駅周辺	8	2.3%
4	河辺駅・東青梅駅・青梅駅周辺以外の市内	72	20.8%
5	市外	48	13.9%
	無回答	25	7.2%
	合計(人)	346	100.0%
	合計(件・無回答除く)	421	-

平日の、行き先は、「河辺駅周辺」の79.8%が極めて高い状況にあります。

【土休日】 利用時間帯

SA	行きの時間		帰りの時間			
		実数	割合		実数	割合
1	1時台	0	0.0%	1時台	0	0.0%
2	2時台	0	0.0%	2時台	0	0.0%
3	3時台	0	0.0%	3時台	0	0.0%
4	4時台	0	0.0%	4時台	0	0.0%
5	5時台	0	0.0%	5時台	0	0.0%
6	6時台	3	0.9%	6時台	0	0.0%
7	7時台	7	2.0%	7時台	0	0.0%
8	8時台	16	4.6%	8時台	0	0.0%
9	9時台	47	13.6%	9時台	0	0.0%
10	10時台	122	35.3%	10時台	2	0.6%
11	11時台	31	9.0%	11時台	8	2.3%
12	12時台	7	2.0%	12時台	29	8.4%
13	13時台	17	4.9%	13時台	25	7.2%
14	14時台	13	3.8%	14時台	29	8.4%
15	15時台	3	0.9%	15時台	49	14.2%
16	16時台	3	0.9%	16時台	42	12.1%
17	17時台	0	0.0%	17時台	36	10.4%
18	18時台	0	0.0%	18時台	23	6.6%
19	19時台	0	0.0%	19時台	8	2.3%
20	20時台	0	0.0%	20時台	6	1.7%
21	21時台	0	0.0%	21時台	7	2.0%
22	22時台	0	0.0%	22時台	4	1.2%
23	23時台	0	0.0%	23時台	0	0.0%
24	24時台	0	0.0%	24時台	0	0.0%
	無回答	77	22.3%	無回答	78	22.5%
	合計(人)	346	100.0%	合計(人)	346	100.0%
	合計(無回答除く)	269	-	合計(無回答除く)	268	-



土休日の、考えられる利用予定（新型コロナウイルスの感染拡大以前の日常生活）は、  
 行きは、9時台～11時台が概ね10%前後からそれ以上にあります。  
 帰りは、15時台～17時台が10%以上にあります。

【土休日】 利用頻度

SA	月		週		
		実数	割合	実数	割合
1	1回	14	4.0%	1回	21.4%
2	2回	24	6.9%	2回	12.7%
3	3回	4	1.2%	3回	3.2%
4	4回	22	6.4%	4回	0.0%
5	5回	2	0.6%	5回	0.0%
6	6回	3	0.9%		
7	7回	0	0.0%		
8	8回	1	0.3%		
9	9回	0	0.0%		
10	10回	0	0.0%	無回答	42.2%
11	11回	0	0.0%	合計(人)	100%
12	12回	0	0.0%	合計(無回答除く)	199 -

【土休日】 曜日

MA		実数	割合
1	土	182	52.6%
2	日	134	38.7%
3	祝日	51	14.7%
	無回答	110	31.8%
	合計(人)	346	-
	合計(件・無回答除く)	367	-

土休日の利用頻度は、月4回と週1回をあわせると27.7%となります。  
 ※無回答が42.2%と高いことを留意する必要があります。また、アンケートの設計ミスで週単位で設問したことに留意する必要があります。

利用する曜日は、土曜日の52.6%が最も高

【土休日】 行き先

MA		実数	割合
1	河辺駅周辺	231	66.8%
2	東青梅駅周辺	7	2.0%
3	青梅駅周辺	7	2.0%
4	河辺駅・東青梅駅・青梅駅周辺以外の市内	65	18.8%
5	市外	54	15.6%
	無回答	60	17.3%
	合計(人)	346	-
	合計(件・無回答除く)	364	-

土休日の、行き先は、平日同様「河辺駅周辺」が高く、66.8%です。

問14 最も多く利用する時間帯で、1時間に何本あれば良いか

SA		実数	割合
1	1本程度 (1時間間隔)	86	24.3%
2	2本程度 (30分間隔)	173	48.9%
3	3本程度 (20分間隔)	87	24.6%
4	そのほか	4	1.1%
	無回答	4	1.1%
	合計(人)	354	100.0%
	合計(無回答除く)	350	-

〈そのほか〉

4本 (15分間隔) (3)

6本 (10分間隔) (1)

問15 自宅等から最寄りのバス停まで、歩いてどのくらいまでだったら利用するか

SA		実数	割合
1	約3分以内	172	48.6%
2	約5分以内	152	42.9%
3	わからない	19	5.4%
4	そのほか	10	2.8%
	無回答	1	0.3%
	合計(人)	354	100.0%
	合計(無回答除く)	353	-

〈そのほか〉

1分以内(3)

10分以内(3)

15分以内(1)

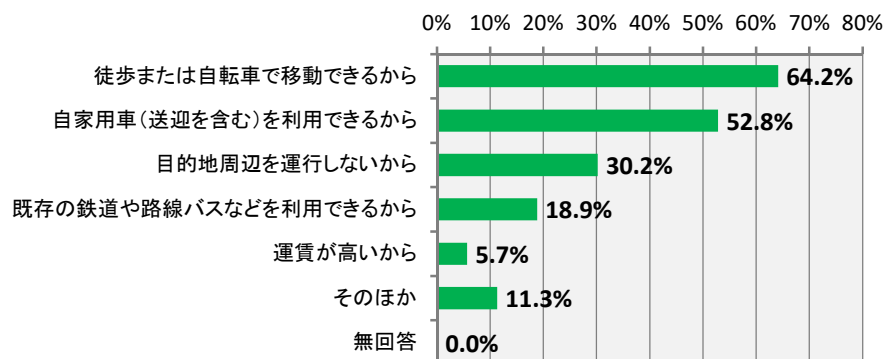
20分以内(1)

問14 最も多く利用する時間帯で、1時間に何本あれば良いかは、「2本程度 (30分間隔)」の48.9%が最も高く、「3本程度 (20分間隔)」の24.6%、「1本程度 (1時間間隔)」の24.3%が続きます。

問15 自宅等から最寄りのバス停まで、歩いてどのくらいまでだったら利用するかは、「約3分以内」の48.6%と、「約5分以内」の42.9%が拮抗して高い状況にあ

問16 新たな公共交通を利用しない理由

MA		実数	割合
1	既存の鉄道や路線バスなどを利用できるから	10	18.9%
2	徒歩または自転車で移動できるから	34	64.2%
3	自家用車（送迎を含む）を利用できるから	28	52.8%
4	目的地周辺を運行しないから	16	30.2%
5	運賃が高いから	3	5.7%
6	その他	6	11.3%
	無回答	0	0.0%
	合計(人)	53	100.0%
	合計(件・無回答除く)	97	-



〈その他〉

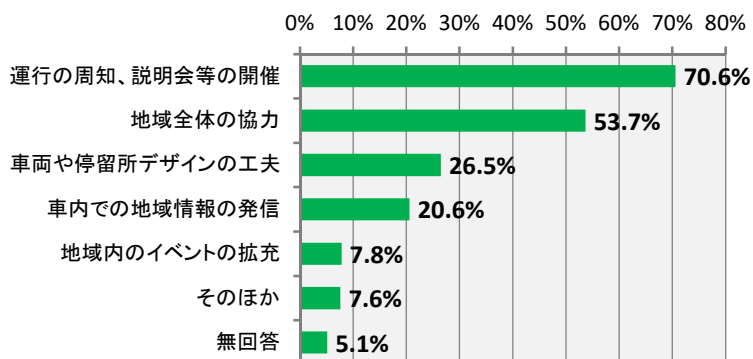
想定されるルートに用事がない(4)  
税金の無駄(1) 等

新たな公共交通を利用しない理由は、「徒歩または自転車で移動できるから」の64.2%が最も高く、「自家用車（送迎を含む）を利用できるから」の52.8%、「目的地周辺を運行しないから」の30.2%が続きます。

※設問にあたり、「運行ルートは河辺町1～3丁目・千ヶ瀬町1丁目と河辺駅をつなぐルートを想定。料金は現在の路線バスと同じ程度」を前提として示しています。

問17 新たな地域公共交通をより多くの方にご利用いただくために大切だと思うこと

MA		実数	割合
1	車両や停留所デザインの工夫	108	26.5%
2	運行の周知、説明会等の開催	288	70.6%
3	車内での地域情報の発信	84	20.6%
4	地域全体の協力	219	53.7%
5	地域内のイベントの拡充	32	7.8%
6	その他	31	7.6%
	無回答	21	5.1%
	合計(人)	408	100.0%
	合計(件・無回答除く)	762	-



〈その他〉

利用しやすい運行本数、正確な運行、わかりやすさ(8)

安い運賃または無料(7)

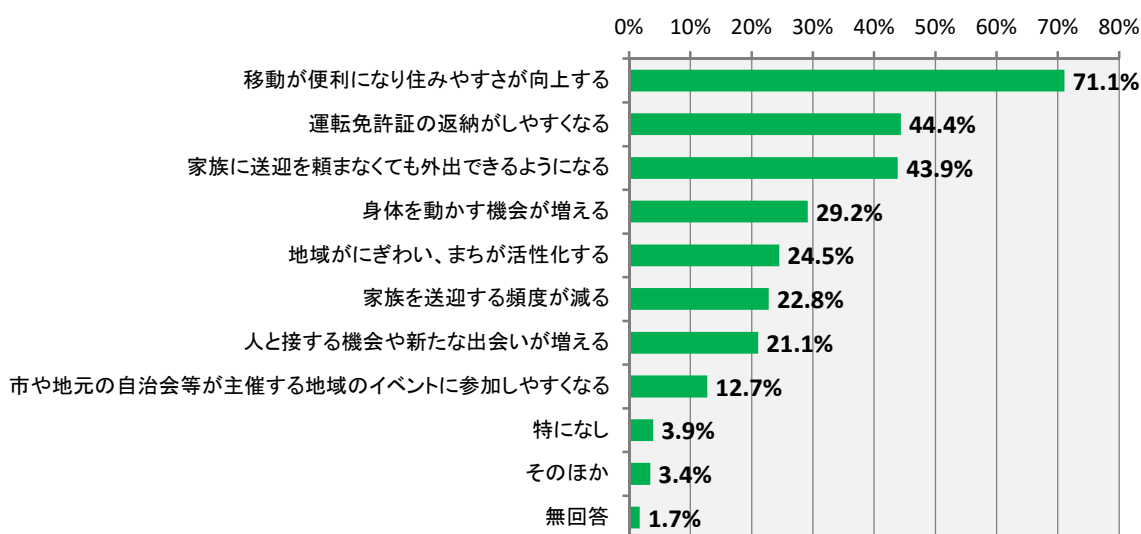
利用しやすい停留所（場所、椅子の設置など）(6)

車いす利用が可能（3） 等

新たな地域公共交通をより多くの方にご利用いただくために大切だと思うことは、「運行の周知、説明会等の開催」の70.6%が極めて高く、「地域全体の協力」の53.7%が続きます。そしてやや離れて「車両や停留所デザインの工夫」の26.5%、「車内での地域情報の発信」の20.6%が続きます。

問18 新たな地域公共交通が運行されることによるあなたが期待する効果

MA		実数	割合
1	家族に送迎を頼まなくても外出できるようになる	179	43.9%
2	家族を送迎する頻度が減る	93	22.8%
3	人と接する機会や新たな出会いが増える	86	21.1%
4	運転免許証の返納がしやすくなる	181	44.4%
5	移動が便利になり住みやすさが向上する	290	71.1%
6	地域がにぎわい、まちが活性化する	100	24.5%
7	身体を動かす機会が増える	119	29.2%
8	市や地元の自治会等が主催する地域のイベントに参加しやすくなる	52	12.7%
9	特になし	16	3.9%
10	そのほか	14	3.4%
	無回答	7	1.7%
	合計(人)	408	100.0%
	合計(件・無回答除く)	1,130	-



〈そのほか〉

障がい者や高齢者が活動しやすくなる (3)  
 タクシーを利用しなくてもよくなる、電車通勤が可能になる、外食で飲酒できる 等

新たな地域公共交通が運行されることによるあなたが期待する効果は、「移動が便利になり住みやすさが向上する」の71.1%が極めて高く、「運転免許証の返納がしやすくなる」の44.4%と、「家族に送迎を頼まなくても外出できるようになる」の43.9%が拮抗して続きます。